

スクールホットライン

「感動をありがとう」・中小体連夏の大会・吹奏楽コンクール

from 豊山中学校

七月十六日・十七日に、西春日井地区各所で、中小体連西春日井支所中学校体育大会が行われました。

この大会は、三年生にとつては毎年特別な大会です。この大会を最後に、ほぼ全ての運動部活動の三年生は引退してしまふからです。

この大会を迎えるにあたっては、様々なことがあったでしょう。仲間と共に汗を流し、歯を食いしばり厳しい練習にも耐えたことでしょうか。共に喜び、悔しがり、チームワークを高めてきたことでしょうか。七月二十六日には、吹奏楽部三年生にとつても最後のコンクールが行われました。今年の夏の大会・コンクールの結果は以下の通りです。

- 男子卓球 地区大会優勝
愛日大会第三位
地区大会優勝
愛日大会ベスト八
- 女子バレー 地区大会第三位
地区大会第三位
地区大会第三位
- 女子バスケット 地区大会第三位
地区大会第三位
地区大会第三位
- ソフトボール 地区大会第四位
地区大会第四位
地区大会第四位
- 吹奏楽 (個人)
稲熊由惟菜 卓球地区大会優勝
愛日大会第三位(県大会出場)
- 坪井梨子 卓球地区大会第二位
- 大野瑞歩 卓球地区大会第三位
- 野口健太郎 卓球地区大会第四位

阿部華林 卓球地区大会第六位
木戸星梨花 卓球地区大会第八位
深見菜由奈 バドミントン愛日大会第五位(県大会出場)

大会の結果は、それぞれの部活動によって違いますが、部活動を通して、三年生は確実に成長してきました。最後まで「豊中魂」をもって諦めない試合態度は、他の学校に誇れるものです。最後には、いつも部活動にご協力いただいた保護者の皆様に感謝の意を伝えたいと思います。生徒が部活動に一生懸命取り組めるのも保護者の皆様のおかげです。ありがとうございました。



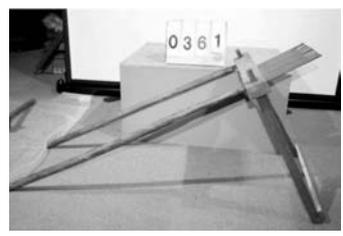
史料から 豊山 ひもとく

第⑥回

今回は、民具資料から脱穀機械を時代順に三種類ご紹介します。

▽千歯こき(まんが)
実った稲(米)や麦を脱穀するのに使われました。

束ねた稲穂を広げて、櫛状の歯の向こう側に挟み、手前に引いて、籾や麦を落としました。元禄時代(一六八八〜一七〇四)に考案され、米の脱穀には、足踏み脱穀機が普及するまで使われ続けられました。



▽足踏み脱穀機(輪転機・稲こき)
背面にあるペダルを踏んで、多くの歯先のついたドラムを回転させて脱穀します。脱穀時の勢いで籾が跳ね跳ぶので、前面に藁の覆いを



して用いました。明治末に発明され、昭和初期にはかなり広く普及し、戦後まで使われました。

『豊山の民具』には千歯こきは「大正末期が最盛期」、足踏み脱穀機は、「昭和四十年位まで盛んに用いられた」とあります。

▽動力脱穀機(発動機)



昭和 三〇年代から普及し、四〇年代に全盛期を迎えましたが、その後、現在に至るコンバインに取って代わられました。

英語のコンバイン (combine) とは、「結合させる(する)」という意味で、稲刈と脱穀を結合した「稲刈脱穀機」がコンバインに相当する日本語でしょう。

『書窓 平成二十二年十一月号』より(改)

